

式次第

平成二十四年六月十七日 於 本堂
司婚者 正尊寺住職 杉山 雲来 師

一、 行事鐘

一、 開式の辞

一、 新郎新婦入堂

一、 司婚者入堂

一、 勤行

一、 司婚・誓いのことば

一、 念珠授与・指輪交換

一、 新郎新婦焼香

一、 親族代表焼香

一、 誓盃の儀

一、 法話

一、 式盃

一、 恩徳讃斉唱

一、 閉式の辞

一、 新郎新婦退堂

一、 記念写真撮影

至心礼

至心敬礼

南無常住佛

至心敬礼

南無常住法

至心敬礼

南無常住僧

心を至して敬礼し

常住の仏に南無したてまつる

心を至して敬礼し

常住の法に南無したてまつる

心を至して敬礼し

常住の僧に南無したてまつる

成就文

諸有衆生

聞其名號

信心歡喜

乃一念

至心回向

願彼國

即得往生

住不退轉

唯除五逆

誹謗正法

あらゆる衆生

その名号を聞きて

信心歡喜せんことを

乃至一念せん

至心に回向したまえり

彼の国に生まれんと願すれば

すなはち往生を得

不退轉に住せん

ただ五逆と

正法を誹謗するものをば除く

恩徳讃

如来大悲の恩徳は

身を粉にしても 報ずべし

師主知識の恩徳も

ほねをくだきても 謝すべし